

《担当者名》福井純子 sfukui@hoku-iryo-u.ac.jp

【概要】

看護管理論では、医療・看護をとりまく環境を踏まえ、社会のニーズに対応した質の高い看護の提供のために、看護実践があるところすべてにおいて必要である看護管理（マネジメント）の諸機能について学ぶ。これらを通して、看護職に求められる役割と責務について探究する。

【学修目標】

1. 看護実践があるところすべてにおいて必要である看護管理（マネジメント）の機能について、具体的に説明する。
2. 看護職が医療チームの中で求められる役割と責務について理解し、現在の課題と今後のあり方について探求する。
3. 看護職として、将来の自身のキャリアビジョンについて検討する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	看護とマネジメント1)	ガイダンス 看護管理とは 専門職論（看護職に求められる役割・責務）	福井
2	看護とマネジメント2)	組織論（組織の理念と看護）	福井
3	看護をとりまく制度としくみ 1)	看護をとりまく法・制度、法的責任	福井
4	看護をとりまく制度としくみ 2)	看護管理の側面からみる医療制度と経済	福井
5	看護をとりまく制度としくみ 3)	看護制度と政策	福井
6	看護サービスのマネジメント 1)	看護業務遂行におけるマネジメント	福井
7	看護サービスのマネジメント 2)	医療・看護サービスマネジメントと質評価	福井
8	看護における人材育成 1)	看護基礎教育と継続教育	福井
9	看護における人材育成 2)	看護部組織における人材育成の実際	森河琴美（特別講師） 福井
10	看護ケアのマネジメント1)	看護管理の側面からみる倫理	福井
11	看護ケアのマネジメント2)	看護管理の側面からみる医療安全管理	福井
12	看護ケアのマネジメント3)	チーム医療・地域連携における看護職の役割	福井
13	看護ケアのマネジメント4)	看護職が発揮するリーダーシップとコミュニケーション	福井
14	まとめ1)	看護管理に関連したテーマを取り上げたグループディスカッション・発表	福井
15	まとめ2)	看護職としてのキャリア開発と支援	福井

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

筆記試験60%、授業への参加（小レポート・グループディスカッション）40%
（小レポートについては取りまとめをして、次回授業または配布資料でフィードバックする。）

【教科書】

原玲子・学習課題とクイズで学ぶ看護マネジメント入門 第2版・日本看護協会出版会、
手島恵・看護者の基本的責務—定義・概念/基本法/倫理、日本看護協会出版会。（1年次に購入したものを使用します）

【参考書】

随時、講義内で紹介します。

【学修の準備】

予習：予習範囲として提示する教科書の該当箇所、および授業内で配布する資料を事前に読み、問題意識をもって授業に臨むこと。（2時間）

復習：各授業の授業資料、教科書の該当箇所、授業コメント等を振り返りまとめをしておくこと。（2時間）

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP3：社会環境の変化や保健・医療・福祉の新たなニーズに対応できるよう自己研鑽し、自らの専門領域において自律的・創造的に実践する能力を身につけている。

DP1：人間の生命および個人の尊重を基本とする高い倫理観と豊かな人間性を身につけている。

DP4：保健・医療・福祉をはじめ、人間に関する様々な領域の人々と連携・協働できる能力を身につけている。

【ICTの活用】

・Google Form を活用し、授業への参加度・授業内容の理解度を把握する（小レポート）

【実務経験】

看護師

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関・行政機関での実務経験を活かし、マネジメントに関する知識や理論について、臨床における実践事例や看護制度を踏まえて講義する。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している